

## 【受験上の注意事項】

必ず印刷して内容を確認し、受験票とともに試験当日に持参してください  
(一般選抜[前期日程])

**試験日程** 2026年2月25日(水)

### 試験時間割

学 部 等	試 験 時 間 お よ び 教 科									
	9:30	10:00	10:40	11:40	13:00	13:30	14:50	17:00		
	9:40	10:10					15:00			
環境科学部 環境生態学科			試験 説明	小論文 (60)						
環境科学部 環境社会システム学科		試験 説明	*数学 (100)			試験 説明	*英語 (90)			
環境科学部 環境建築デザイン学科		試験 説明	数学 (100)							
工学部 材料化学科		試験 説明	数学 (100)			試験 説明	面 接			
工学部 機械システム工学科		試験 説明	数学 (100)							
工学部 電子システム工学科		試験 説明	数学 (100)			試験 説明	物理 (80)			
人間文化学部 地域文化学科		試験 説明	国語 (90)			試験 説明	英語 (90)			
人間文化学部 生活デザイン学科 人間関係学科 国際コミュニケーション学科			試験 説明	国語 (60)		試験 説明	英語 (90)			
人間文化学部 生活栄養学科		試験 説明	化学 (90)			試験 説明	英語 (90)			

\* 環境科学部環境社会システム学科において「英語と数学」の2教科を選択した者は、必ず2教科とも解答すること。

**当日の交通案内** (JR湖西線への乗り間違いに注意してください。乗り間違いの遅刻による救済は認められません。)

JR琵琶湖線南彦根駅で下車してください。

2月25日 8時15分～12時頃までの間、JR南彦根駅(西口)から、列車の到着時刻に合わせて「県立大学」行きの臨時バスが増発されます。

※ 南彦根駅西口～県立大学の運賃は、片道250円(現金またはICOCA)です。現金のみ利用可の臨時バスもあります。予め小銭を用意しておいてください。なお、帰りの際には、JRの券売機の混雑が予想されます。

※ JR彦根駅では、滋賀大学彦根キャンパスの受験者が乗降しますので、混乱を避けるためにも、JR南彦根駅を利用してください。JR彦根駅から県立大学までは、定期バスのみでの運行になります(片道250円)。

自家用車での送迎の場合、北駐車場での乗降となりますので、バス運行や周辺住民の迷惑となる路上(ロータリーを含む。)での駐停車などは厳に慎んでください。

**入構の方法** 開門時間：8時30分(但し、環境社会システム学科の英語のみの受験者は12時00分以降に入場可。)

① 試験会場マップを参考に入場してください。試験会場へは、「受付」からの入場のみとなります。「試験室一覧表」を受付にて配付しますので、指定された試験室へ入室してください。入場の際は、滋賀県立大学および大学入学共通テストの「受験票」が必要ですので、必ず携行し、係員に提示してください。

② 受験者・付添者等控室を「交流センター」に設けています。8時00分から交流センターに入ることができ、開門前に到着した受験生も、利用することができます。交流センターには軽食をとることができるテーブルや清涼飲料水の自販機があります。(注 飲食禁止場所もあります。施設内の掲示をご確認ください)

※自家用車の送迎の場合、路線バスの通行の妨げとなりますのでバス停ロータリー内には進入せず北駐車場で乗降してください。

## 受験上の諸注意

- ① 受験者は、**試験説明開始時刻までに指定された試験室に入室の上、着席してください。**  
開門時間より早く来られた場合は、他の受験者の迷惑にならないよう、交流センターで静かに待機してください。

学科毎の試験説明開始時刻は次のとおりです。

学 科	試験説明開始時刻
環境生態学科	10時10分
環境社会システム学科の数学選択者、環境建築デザイン学科 材料化学科、機械システム工学科、電子システム工学科	9時30分
地域文化学科、生活栄養学科	9時40分
生活デザイン学科、人間関係学科、国際コミュニケーション学科	10時10分
環境社会システム学科の英語のみ選択者（入場は12時00分から可能）	13時00分

- ② **試験当日は、「大学入学共通テスト受験票」および滋賀県立大学の「受験票」を必ず持参してください。**
- ③ 学力検査開始後は、30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、検査時間の延長は行いません。交通機関の遅延等、自己の責めに帰さない理由により遅刻した場合を除いて、試験開始後30分を超えて試験室に入室した者は受験を認めませんので注意してください。
- ④ 学力検査等を1科目でも受けなかった者は、入学者選抜の対象から除かれます。
- ⑤ 学力検査時間中に机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆キャップ、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能のもの）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけを取り出したもの）、目薬に限ります。それ以外の所持品は、所定の場所に置いてください。
- ⑥ 試験室内では受験者間の物品の貸し借りは、一切認めません。忘れ物のないよう注意してください。
- ⑦ 試験開始前または試験時間中に監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。マスク等を着用している場合、不正行為防止のため、一時的に外すよう監督者が指示することがあります。
- ⑧ 試験時間中に気分が悪くなるなど、受験することが困難と思われた時は、監督者に申し出てその指示に従ってください。保健室などで一時休養の後、試験室に復帰することは可能ですが、試験時間の延長は認めません。
- ⑨ 座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む。）の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。
- ⑩ 近くに食事のできる店、売店はありません（当日、学内の売店、食堂は営業していません。）ので、必要に応じて各自昼食を持参してください。また、ゴミは持ち帰ってください。
- ⑪ 上履きは必要ありません。
- ⑫ 2月24日の午後限り、試験場の下見はできますが、試験室のある建物内には立ち入りできません。
- ⑬ 試験場（バス停付近等）およびその周辺（南彦根駅等）で、合格電報、レタックス等の受付を行う者がいても、滋賀県立大学とは一切関係がありません。金銭トラブルなどが生じて責任を負えませんので注意してください。
- ⑭ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
- ⑮ 環境社会システム学科の受験生は、出願時に選択した教科を受験してください。選択した教科の受験番号は以下の通りです。  
英語のみ 受験番号 1126001～1126036  
英語と数学 受験番号 1126101～1126128（必ず2教科受験すること。1教科でも受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除かれます。）  
数学のみ 受験番号 1126201～1126203  
※選択した教科に疑義がある場合、2月19日（木）までに入学試験実施本部まで問い合わせてください。

## 不正行為

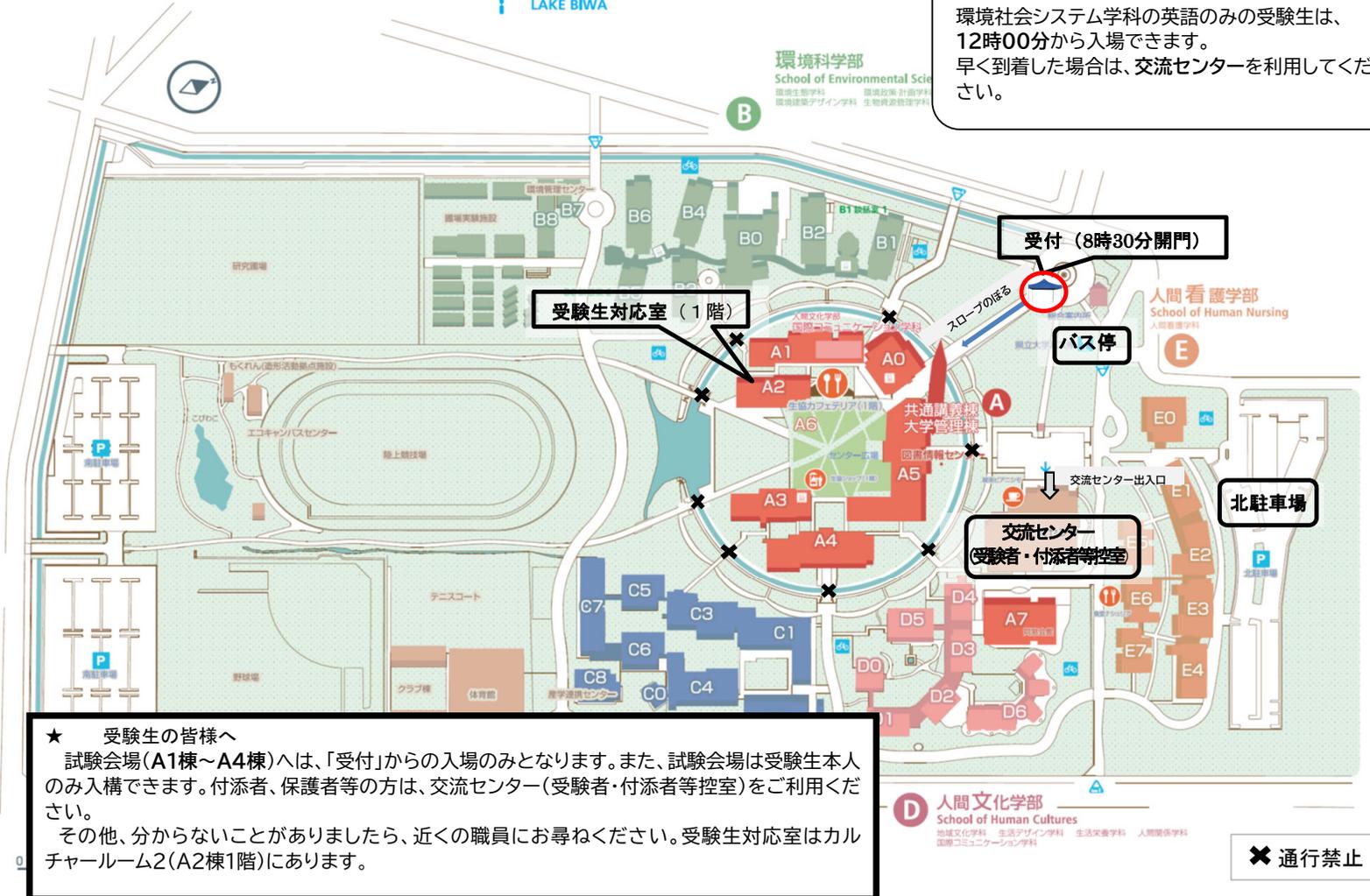
次のことを行うと不正行為となることがありますので、試験会場では監督者等の指示に従ってください。不正行為とされた場合、それ以降の受験はできず、入学者選抜の対象から除かれます。警察への被害届の提出を含め厳正に対処することとします。

- ① カンニング（カンニングパーパー、参考書、他の受験者の答案を見る、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤーなどの電子機器類の使用など）をすること。
- ② 試験時間中、使用を許可されたもの以外の物を机の上に置くこと。（携帯電話、定規、筆箱など）
- ③ 試験会場において監督者等の指示に従わない行動をとること。
- ④ 監督者の「解答はじめ」の指示前に問題冊子を開いたり、筆記用具を使用すること。また、「解答やめ。鉛筆を置きなさい。」の指示後に鉛筆を持っていたり、解答を続けたりすること。
- ⑤ 他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

# 試験会場マップ（一般選抜試験前期日程）



環境社会システム学科の英語のみの受験生は、**12時00分**から入場できます。  
早く到着した場合は、**交流センター**を利用してください。



★ 受験生の皆様へ  
試験会場(A1棟～A4棟)へは、「受付」からの入場のみとなります。また、試験会場は受験生本人のみ入構できます。付添者、保護者等の方は、交流センター(受験者・付添者等控室)をご利用ください。  
その他、分からないことがありましたら、近くの職員にお尋ねください。受験生対応室はカルチャールーム2(A2棟1階)にあります。

**D 人間文化学部**  
School of Human Cultures  
地域文化学科 生活デザイン学科 生活実務学科 人間関係学科  
国際コミュニケーション学科

✕ 通行禁止